

# かっぱの通信

1995年12月1日

Vol. 4

発行 北川かっぱの会 東村山市野口町 3-11-8  
三島方 電 0423-91-2365

木枯らし  
びゅんびゅん号



## 第一回北川クリーンアップ作戦 一五〇名の参加で大成功！ 清流復活へ 市民の関心高まる。

八国山の雑木林が色づき始めた一〇月の二九日、北川流域は子どもからお年寄りまで老若男女、約一五〇名近い人々で埋まった。皆、一様に手袋、長靴姿で川に下り、少しでも川をきれいにしようとしてゴミ拾いに専念。車三台分のゴミが収集された。「次のゴミ掃除はいつやるの？」と一参加者の弁。

心の中では誰しもが美しい川を蘇らせたいと思っているんですネ。感動的でした。感動的といえ、北川や北山公園でカワセミが確認されたことは既報の通りですが、コサギやカモ、カイツブリなどが十数羽単位で飛来しています。八国山は今が紅葉の真っ盛り。休みを利用してぜひ遊びに来て下さい。

## 市民・行政の力で北川の清流復活を！



「ほら、水がきれいになっているでしょ」  
(体験水質測定の様子)



北川クリーンアップ作戦展開中



川そうじの後は豚汁で腹ごしらえ

善行橋より向橋間を四つのグループに分かれた後、子供も大人も川の中に入り、川のゴミを分別して集めました。——参加者の皆さん、本当に御苦労様でした。

川そうじの後は、水質測定を体験したり、かっぱの会が用意した豚汁で和やかな懇親会も催されました。

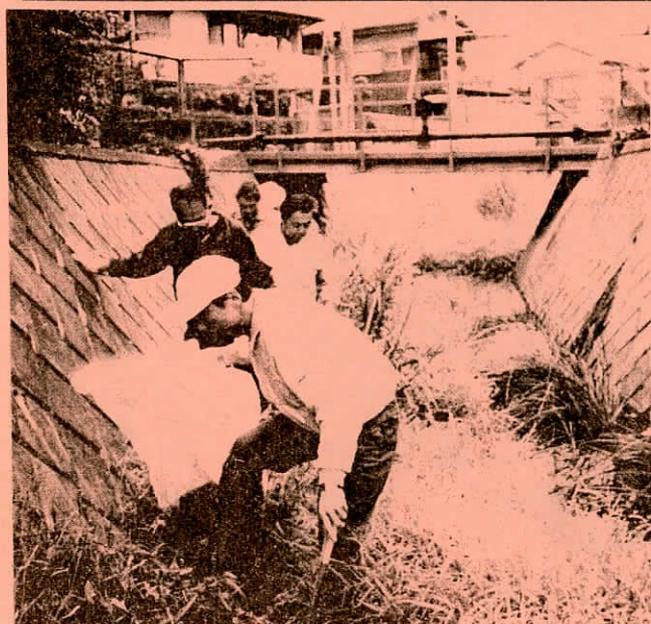
参加された方の熱心な姿を見てみると、「北川を清流に戻そう！」という輪が市民の間にとんどん広まってきていることを実感しました。まちづくりのエネルギーの高まりを感じた一日でした。

この試みは今後も定期的に継続していきたいものです。



これで川もきれいになるなあ

## 北川クリーンアップ作戦に市民150名が参加！



「おっ、ここにもゴミが！」



子供も大人も長靴をはいて 何と参加者は約150名！

去る一〇月二九(日)、行政と市民の初ジョイントで、第一回北川クリーンアップ作戦が展開されました。当日は予想を越える約一五〇名もの人が参加し、川掃除は大成功でした。

以前から、「北川かっぱの会」が呼びかけていた北川クリーンアップ作戦が、東村山市建設部の主催により、市民参加で展開されました。当日は今にも小雨が降だしそうな天気でしたが、参加者は何と約一五〇名。北川はあつという間にきれいになりました。

# 空堀川源流と縄文遺跡探索ハイイク

## 第一回かつば探検隊レポート

一月一五日(日)に第一回かつば探検隊二〇名が武蔵村山市にある野山北公園に集合。

ハイキングを楽しみながら空堀川の源流を訪れた。同公園内の縄文遺跡では、東村山在住歴史研究家の増田泰重さんに解説をしていただく。野外交流もありました。



空堀川の源流を訪ねて

- ・河童屋吞兵衛「かつば探検隊がフイルドワークをしたそうよ」
- ・おかつばマキ「そうよ。空堀川の最初の一滴を確認し、下流もきれいにしなくちゃと思っただけ」
- ・ノン「空堀川の源流地帯に遺跡が多いのはなぜなんだい」
- ・マキ「谷と台地と湧水が揃っているから、最高の住環境だったの」
- ・ノン「丘陵は現代でも大切さ」
- ・マキ「昼からは野原で豚汁とビールでのんびり秋を楽しんだのよ」
- ・ノン「俺向きの企画だったな」

## 東村山産業まつりへ

### 「かつばの会」も参加

一月一〜二日、産業まつりに初参加。「かつばの会」は「文化的で誰もがくつろげる空間づくり」をテーマに、北川の今昔と北川



かつばのお店初登場

クリーンアップ作戦の模様を写真パネル展示。またハーブ・ティーのサービスと会のアピールをしました。また会の運営費にとカレンダー・書籍・ハーブ販売と盛沢山でしたが、天気も良くのんびり、楽しくやっていたのであまり儲けはありませんでした。でも、二日間、お酒も吞めだし、夜の宴会も楽しかったから参加者全員大満足！

# 「北山公園野鳥観察会」第二回かっぱ探検隊

## 冬枯れの北山公園でカワセミ、コサギを見よう

早起きは三文の徳(チト古い)  
か)。早朝の北山公園は少々寒いかもしれませんが、野鳥を観察するには絶好のシーズン。最近では北川の水質がよくなったこともあり、飛来する鳥が以前からすると格段に増えています。第一部は観察会、第二部は野外朝食会(サンドイッチ・コーヒ―付)を兼ねて、野鳥の生態についてお話しを聞くかっぱサロン。

◎日時 12月10日(日)

◎参加費 第一部 3,000円  
(会費 1,000円) 子ども無料

◎第一部 5,000円(朝食付)

◎日時 12月10日(日)

◎第一部 野鳥観察会  
午前八時～一〇時

◎第二部 12月10日(日) 狭山丘陵の

鳥の生態についてのお話し  
午前一〇時～一二時

◎定員 120名

◎問合せ 申込み先 三島  
043-391-2365

◎備考 双眼鏡、フィールド・スコ

ープをお持ちの方は忘れずに。

足回り、防寒具はしっかりと！

◎集会場所 北山公園内あずまや  
◎講師 日本野鳥の会・東村山の自  
然を愛し守る会(野田正穂氏)

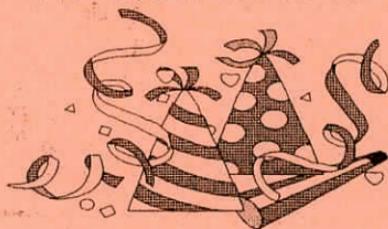


### 北川かっぱの会

#### 95マス・パスタ・パーティー

95年は「北川かっぱの会」の誕生年です。去りゆく95年を振り返り、パスタでパーティーと洒落込みませんか？お喋りカップも、まじめカップも、酔いカップも、子カップもみんな集まって盛り上がりましょう。

- ・日時→12/16(土)PM6じ～9じ
- ・場所→東村山社会福祉センター
- ・内容→飲食パーティー(演奏有)
- ・会費→大人 3,000円  
(会員 2,500円) 子供 500円
- ・予約→三島 Tel 0423-91-2365



かっぱ通信の中で、一二段の滝の水遊びの記事を拝見しているうち、子供の頃の懐かしい思い出がよみがえり、ペンを持った次第です。

申し後れましたが私事昭和一七年生まれの五三才「寅さん」ではありませんが生まれも育ちも野口、そして今も野口町の一住民でございます。

それでは前置きはこれくらいにしまして、私達の子供の頃の水遊びについて私の記憶している範囲で語ってみたいと思います。

今日では各小中学校に立派なプールが完備しておりますが、私達子供の頃の夏の水遊びと云えば後川（北川）での水遊び、そして遊びをするにも地域、地域にそれぞれグループがあり、このグループごとに水遊びをする場所まで定まって居りました。私達野口（現在四丁目不動様近辺）グループは大関（北山小西側）周辺でした。

また、水遊びに行く時必ず持参するものとして塩と味噌、その理由は、この時代食べたくても食べるものもなく、まして弁当など作ってくれはるはずもなく……

### 読者投稿

## 三〇年前北川は 水ガキの天国だ った。

野口町 K

こうした事から途中の畑でトマト・キュウリ・スイカ等を無断で失敬し、これを川で冷して置き、食事代わりに食べたものです。（農家の人には大変申し訳ない事をしたと反省しております。）

この頃大関の周囲は「たんぼ」、体が冷えるところのたんぼで体を温めての水遊びでした。また、この時代は海水パンツなどと云うオシャレなものも持っている者もなく小学校低学年は「フリチン」、高学年になると木綿の手拭いで即席の「フンドシ」を作り、一日中遊んで家に帰ると親からよく遊んできたと言えられたものです。今では想像もできない懐かしい思い出として私の心の中に残っております。

また、あの頃の後川には都タナゴ、フナ、コイ、ハヤ、ウナギ等、そしてホテルが住む清流、こうした清流であったからこそ水遊びができたものであり、この頃の後川を知っている人として清流を一日も早く取り戻したいものです。

※ Kさんへ。お名前・ご住所・ご連絡下さい。「かっぱ通信」お送りします。

司会 「北川かつばの会」を本年六月に結成して約半年がたちました。お陰さまで、この「かつば通信」も今回が四号目になります。つきましては、皆さんからひとことずつ今年を振りかえっていただき、来年につなげたいと思います。

森ネエ 最初はどうかと思つたけれど、なんとか順調にこれたかなという感じですね。

波ちん かつば通信、サロン、探検隊の三本柱がうまくかみ合つてよかつた。あまり無理せずノンビリやれて疲れなかつた。

義一 ノンビリというのにつられてオレは参加したんだけど、たしかに雰囲気は楽しくて自由なんだけどさ。「かつば通信」はいきなり二号目から八ページだてだろ。オレいちおう編集長じゃん。当初は隔月刊だったのがそれがいつのまにか月刊化の雰囲気になつて焦つちやうよ。

ポン 私なんかいつのまにか編集会議に入れられて、いつのまにか印刷担当になつて、いつのまにか会員になつてしまつて、いつのまにか東村山の近くに引越すことになつてシマツタ。(笑)。

## かつばトーク

### 95年を振り返つて

出席者 かつば衆

ちい貞 それもまた人生なのよ。

(エヘン)。私なんか主婦やつてるけどさあ、毎週土・日、皆んなに会えるのが楽しみ。川の研究会やつたり、縄文遺跡のハイキングしたり、

力ヌーいったり、硬軟とりまぜての活動は生活ではなかつたものですよ。

善二イ お陰さまで、確かにこの半年、川づくしの生活だったけれど、遊び感覚のある会だから、活動が全然いやにならない。

てかり それは言える。皆んな頭でつかちやなくて、会議するよりも身体動かした方が好きという人間ばつかりだからなあ。でも結構、皆んなまじめなんだよね。

司会 秋の北川のクリーンアップ作戦は市民の人が一五〇名も集まつてすごかつたね。行政も二〇人ぐらい参加したし大成功だつた。

晶 清流復活へ向けて、少し光が見えてきたような感じだね。

モトコ 元からいる人たちと新しい人たちが一緒に交流してやれたのがすごくよかつたナ。

司会 定やんは？

定やん なんだつて、豚汁と焼きいもがいちばん！

一同 ？！

(次回に続く)

## かっぱの会会員募集中

北山公園の前を流れる北川は、かつて、ウナギやドジョウや魚が生息し、夏休みともなれば水ガキが一日中、かっぱになって遊んでいたといひます。今では見る陰もない川になってしまいましたが、もう一度美しい川を取り戻したいという大きな夢をもって「北川かっぱの会」をつくりました。

自然が大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方（参加は自由）を広く募集いたします。

申し込みは下記まで。（かっぱサロンでも受付けます）会費は年3,000円です。かわいらしい会員証（かっぱサロン割引有り）と、かっぱ通信（隔月間）をお送りいたします。

問合せ、申込み先：

東村山市野口町 3-11-8

三島方 TEL 0423-91-2365

会費振込先

郵便振替 00120-6-104476

加入者名 北川かっぱの会

## 編集後記

早いもので12月。かっぱがスタートして5ヶ月しかたっていませんが、充実の土・日でした。来年も頑張るゾー！！(K.S)  
インフォメーション・投稿大歓迎

## Infomation

### ● 異業種交流パーティー

日時：12月21日（金）PM7:00～

場所：甚八 会費：5,000円

内容：異業種の人との交歓・交流。

主催：東村山街づくり交流サロン

TEL 0423-97-1100

### ● 自然観察会

日時：12月3日（日）AM9:30～

場所：京王線百草園駅集合

内容：浅川の多摩川・程久保川

合流付近の河原で冬鳥や植物の

観察とネイチャーゲーム。

主催：浅川いきもの研究会

問合せ先：TEL 0426-22-9342

## 川の辛口小話

『魚の放流にも作法がある？』

今、北川に再び魚が姿を見せ始めています。しかし中には、「なぜこんな魚が？」という種類もあり、放流魚も多くいるようです。

専門家は、魚のむやみな放流は“生物汚染”になると言っています。生態系を乱したり、種の攪乱になるのです。例えばメダカでも全国に2集団11地域型があり、それぞれ遺伝子が違うそうなのです。

このままでは善意でやられたことが悪業になりかねません。魚の放流にも“作法”があるようです。

会では近く、「かっぱサロン」に魚の専門家を招いて、勉強会をしたいと考えています。